

臨床研究「局所進行鼻腔・副鼻腔癌に対する陽子線治療の有効性・安全性の評価」  
について

筑波大学附属病院放射線腫瘍科では、標題の臨床研究を実施しております。  
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

局所進行鼻腔・副鼻腔癌に対する陽子線治療の有効性・安全性の評価をします。

② 研究対象者

2010年7月から2020年12月までに当院でPBTを受けた遠隔転移のない新規に診断されたステージT3-4の鼻腔癌・副鼻腔癌の年齢20-90歳の患者さん。(年齢は陽子線治療開始時で判断します。)

③ 研究期間

倫理審査委員会承認後～2025年3月31日まで

④ 研究の方法

治療開始時の鼻腔癌・副鼻腔癌の状況、治療内容と治療後の経過を遡及的に(さかのぼって)調査し、解析します。

⑤ 試料・情報の項目

過去の患者情報、検査データ(画像検査、血液検査、呼吸機能検査)、診療記録から調査を行います。具体的には年齢、性別、病期、組織型、腫瘍径、占拠部位、併存疾患、手術可否、陽子線治療の線量分割、照射方法、生存有無、生存日、再発有無、再発日、再発形式、救済治療の内容、晩期有害事象(CTCAEに基づく)を使用します。

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院放射線腫瘍科 教授 櫻井英幸

⑦ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学附属病院放射線腫瘍科 教授 櫻井英幸

⑧ 本研究へ参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：放射線腫瘍科 斎藤高

電話・FAX：029-853-7100 (tel) 029-853-7102 (fax)

対応可能時間：月曜日～木曜日（祝日を除く） 8:30-17:15